

教科名	英語	科目	英語	週授業時間	5 時間
-----	----	----	----	-------	------

1. 教科書および副教材・参考書

NEW CROWN 1 (三省堂)

標準新演習 英語中 1 (中央教育研究所)

英単語ターゲット 1200 (旺文社)

ELST (英語 4 技能学習サービス・iPad アプリ)

DONGURI (英和・和英辞書サービス・iPad アプリ)

2. 授業の目標および内容

- ① 中 1 全員が英検 5 級取得、また学力推移調査にて英語の偏差値 50 達成を目指す。
- ② 「NEW CROWN 1」を用いて、生徒が英語に興味を持つようなアクティブラーニング型の授業を積極的に取り入れる。
- ③ 「標準新演習」を用いて英文法を指導し、確認のための単元テストを行っていく。
- ④ 「ターゲット 1200」を用いて、英単語・熟語の意味を覚えさせ、週に 1 度テストを実施する。
- ⑤ 英会話 (総合) の授業では、生徒に授業への活発な参加を促し、興味・関心を喚起しながら、自然に英語でコミュニケーションがとれるようにする。またオンライン英会話では実際に 1 対 1 で会話をすることで発話の機会を増やし、コミュニケーションの楽しさを実感させたい。
- ⑥ ELST を用いて、教科書に沿った自学、また課題を行う。
- ⑦ 辞書アプリ DONGURI を用いて、自身で進出英単語の意味を索引できる力を養う。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5 月	二次 7 月	一次 10 月	二次 12 月	期末 3 月

内容・難易度について

- ① 定期試験：教科書・文法の問題集・単語帳から出題する。リスニングは英会話の進度に合わせ、ネイティブ 1 名により作成する。難易度は英検 5 級程度。

4. 課題・補習について

適宜必要に応じ、放課後に補習を行う。また夏休みには英検講座の講習を行う。

5. 評価の視点

定期テストの点数を 8 割換算し 80 点分とし、残りの 20 点を平常点 (提出物・授業内の発表活動・小テストの点数・英会話の授業) とし、総合的に評価点を算出する。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
----	-----	---------	-----

1	<p>NEW CROWN 1</p> <p>標準新演習 英語中 1</p> <p>英単語ターゲット</p>	<p>Lesson 1 Be 動詞・一般動詞（一人称）</p> <p>Lesson 2 can</p> <p>Lesson 3 This is / What~? / Who~?</p> <p>① I am. / You are. の文 ② This[That] is の文 ③ He[She] is の文 ④ 一般動詞 ⑤ 命令文 ⑥ 名詞の複数形 ⑦ What is~? / Who is ~? ⑧ 代名詞の複数形(1) ⑨ 代名詞の複数形(2)</p> <p>1～125 まで</p>	<p>・英検対策を授業中に適宜行う。</p> <p>・1つの単元が終わるごとに小テストを行う。</p> <p>・ターゲットを用いて、語彙力を高める。</p>
2	<p>NEW CROWN 1</p> <p>標準新演習 英語中 1</p>	<p>Lesson 4 一般動詞（三人称） Lesson 5 現在進行形 Lesson 6 一般動詞 過去形（規則変化）</p> <p>⑩ 形容詞・冠詞 ⑪ 副詞 ⑫ 一般動詞(2) ⑬ 代名詞の所有格と所有代名詞 ⑭ 代名詞の目的格 ⑮ I can~. ⑯ いろいろな疑問文(1) ⑰ いろいろな疑問文(2) ⑱ いろいろな疑問文(3) ⑲ 不定詞・動名詞 ⑳ 現在進行形 ㉑ 一般動詞の進行形(1) ㉒ 一般動詞の進行形(2)</p>	<p>・英検対策を授業中に適宜行う。</p> <p>・1つの単元が終わるごとに小テストを行う。</p>

	英単語ターゲット	126～425	・ターゲットを用いて、語彙力を高める。
3	NEW CROWN 1 標準新演習 英語中 1 英単語ターゲット	Lesson 7 be 動詞の過去形 Lesson 8 助動詞 23 be 動詞の過去形・過去進行形 24 There is[are]~. 25 前置詞 426～625	・NEW CROWN の題材でレシテーションを行う。 ・英検対策を授業中に適宜行う。 ・1つの単元が終わるごとに小テストを行う。